

第 8 号	 令和7年11月7日 松山市立湯山中学校	
【学校の教育目標】 笑顔・夢・挑戦 諦めない生徒の育成		

○校長室より「星空へ 店より林檎 あふれをり（橋本多佳子）」 校長 池田 秀彦

校庭の木々も黄や赤に色づき始め、秋の深まりを感じる頃となりました。いよいよ2学期も折り返しの月に入ります。先日、市新人大会と湯山中学校文化祭が実施されました。保護者、地域の皆様のご協力の下、無事終えることができました。ありがとうございました。

まず市新人大会については、夏に3年生から2年生にバトンが引き継がれ、新チームとなってこの日を目標に、毎日練習に取り組んできました。連日の猛暑の中、多くの生徒が部活動に参加し、各部で熱中症対策等の工夫をしながら、「体力」と「やりぬく力」の向上を目指しました。おかげで、大会当日は思った以上に成績が伸び、自己ベストを更新できた生徒もいました。一方で、目標にもう一步届かず、「とても悔しい。自分たちに足りなかった部分をしっかり練習して、次の総体を目指して頑張りたい。」と報告を述べ、気持ちを新たにしている生徒もいました。諦めず前を向いて進もうとしている姿に、清々しさを感じました。また、大会を通して、互いに競い合ったり、応援し合ったりすることで、切磋琢磨できる仲間が周囲にたくさんいることを実感することができたようです。それぞれの生徒が、良い刺激を受ける機会をいただけたことに感謝したいです。

次に文化祭では、各学級による合唱コンクールや各団体のステージ発表がありました。合唱については、生徒一人ひとりが練習で積み重ねてきたハーモニーを、歌声だけでなく、表情や体全体を使って表現しました。湯山中生だからこそでできる演奏を、多くの皆さんに届けることができたのではないかと思います。また、生徒たちも、このコンクールを通して、合唱をつくり上げる楽しさ、緊張感や達成感、たくさんの方に観ていただく喜びなどを味わうことができました。各団体による制作物やステージ発表も含めて、みんなでつくり上げた芸術作品に拍手を贈りたいと思います。

表題の俳句は、終戦直後に作られた橋本多佳子さんの作品ですが、秋の星空に向かって、店からあふれ出さんばかりの（人々の）未来への希望（林檎）が込められています。今年の秋は、まだしばらく続きそうです。実り多い秋となるよう、生徒と共に一步一步歩んでいきたいと思っています。

○愛媛県新人大会出場者の紹介

【男子ソフトテニス部】市新人大会男子個人ベスト16

【剣道】市新人大会女子個人ベスト8

【新体操】県大会から個人の部に出場

【その他クラブ等から出場】

・柔道：市新人大会 女子個人第3位、伊予地区新人大会 男子団体第2位

・剣道：市新人大会 男子団体第3位、市新人大会 男子個人ベスト16

・陸上：中予新人大会 女子1500m 第2位、県新人大会 同 第4位

・ラグビーフットボール：市新人大会 準優勝

・テニス：市新人大会 男子団体優勝

・ハンドボール：市新人大会 準優勝、県大会から出場

県大会に出場する選手の皆さんの健闘を祈ります。応援よろしくお願いします。



○湯山中文化祭「^{きらめき}煌 ～みんなで繋ぐ煌めく軌跡～」

11月1日(土)、令和7年度「湯山中文化祭」が開催されました。午前中は、合唱コンクール、美術部の発表、有志による発表、吹奏楽部の演奏が行われました。また、午後には、普段の授業や部活動で作られた展示作品を見学し、再び体育館で人権劇の発表を観ました。一日を通して、湯山中生徒が一生懸命取り組んできた文化活動の成果がいかに発揮されていました。

合唱コンクールでは、「学級の絆を深める」を目的に全校生徒が心を込めて歌いました。

1年1組「怪獣のバラード」：優秀 何度も練習を重ねるうちに歌声がそろうようになり、みんなで声を掛け合って頑張ることができました。最優秀賞は取れなかったけれど、本番ではクラス全員の気持ちが一つになったのを感じ、仲間と協力する大切さを学びました。 Sさん	1年2組「マイ・バラード」：最優秀 私はパートリーダーとして、音程に注目しながらアドバイスをしました。何度も練習を重ね、音程がきれいに聴こえるようになりました。一人一人が力を発揮することの大切さを実感できた合唱コンクールになりました Nさん
2年1組「虹」：最優秀 僕たちは、1学期から練習をしてきました。みんなの合唱がどんどん上手になっていくのは、端で聞いていてとても楽しかったです。本番では、これまでの練習の成果を一人一人が出せていてよかったです。 Yさん	2年2組「時の旅人」：優秀 本番まで良い合唱を作ろうと努力してくれたみんなに心からありがとうと言いたいです。合唱を始めてから本番に至るまでに、見違えるくらいに上手になりました。二度と一緒にすることのない仲間と一緒に頑張ったという今まででも特に色濃く残る思い出になりました。 Yさん
3年1組「ヒカリ」：最優秀 この合唱コンクールを通して、気持ちを一つにすることを学びました。最初はなかなか練習が思うように進みませんでした。しかし、去年の合唱を超えたいという気持ちで学級の全員が進んで練習に取り組む、最高の合唱が出来ました。 Hさん	3年2組「蒼鷺」：優秀 最後の合唱コンクールに向けて、一生懸命練習しました。初めての指揮者だったのでみんなに分かりやすくできるよう何度も練習しました。結果は負けてしまったけれど、自分たちのベストを尽くすことができたと思うのでよかったです。 Mさん



【1年1組】



【1年2組】



【2年1組】



【2年2組】



【3年1組】



【3年2組】

ステージ発表では、有志による詩の朗読やピアノと歌の演奏等も行われ、会場は大いに盛り上がりました。また、美術部の発表や吹奏楽部の演奏、人権劇の発表では、普段の練習の成果をたくさんの方々に観ていただき、生徒も笑顔で最後までやりきることができました。



【美術部の発表】



【有志による発表①】



【有志による発表②】



【吹奏楽部の演奏】



【様々な作品展示】



【人権劇の発表】

○松山市連合音楽会に参加しました（３年生「大切なもの」）

１１月５日に松山市民会館で行われた松山市連合音楽会に、３年生が学校の代表として出場しました。これまで、合唱コンクールの学級練習の合間に、こつこつと学年での練習を行ってきました。当日は、大きな会場と多くの観客が見守る中での演奏とあって、とても緊張している様子でしたが、生徒一人一人が積み重ねてきた練習を信じて、最後までやり遂げることができました。演奏後はたくさんの方々から拍手をいただき、達成感にあふれる表情でステージから降りてきていました。応援に駆けつけて来てくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



【演奏の様子①】



【演奏の様子②】



【演奏を終えてほっと一息】

○「夢・地域に生きる」（１年生「防災学習」）

１０月１７日の総合的な学習の時間で、松山市民防災安全課から講師の方をお招きし、これまで湯山中学校で取り組んできたマイタイムライン作りの振り返りや、これから防災学習を進めていく上で必要な心構えについてお話をいただきました。特に「『命を守ること』と『命をつなぐこと』と２つのことを使命としてほしい」と力強く語っていただき、生徒も、地域の一員としてできる防災について、また一つ意識を高めることができました。今後は学習したことをまとめ、地域に発信できるように準備を進めていきたいと考えています。講師の先生ありがとうございました。



【講師の先生と振り返り】



【元気に挙手する1年生】



【自分の意見を堂々と発表】

○地域と繋がる（松山地方祭）

10月7日に湯山の各地域で地方祭が行われました。今年度は、湯の山地区で中学生による実行委員会が立ち上げられ、中学生が地域の方々と関わりながら、前日のイベントの運営や当日のお祭りのお手伝いに参加させていただきました。その他の地域でも、生徒が地域の方々と一緒になってお祭りを楽しんでいる様子が見られました。以前紹介させていただいた「地域と繋がるコミュニティ・スクール」の一つの形として、今後様々な場面で、生徒の力が地域の活動に生かされていくものと期待しています。



【湯の山地区前日イベント】



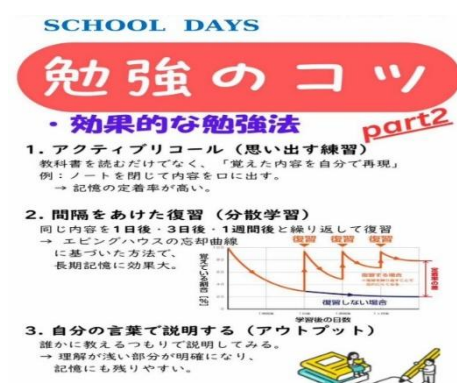
【市之井手地区】



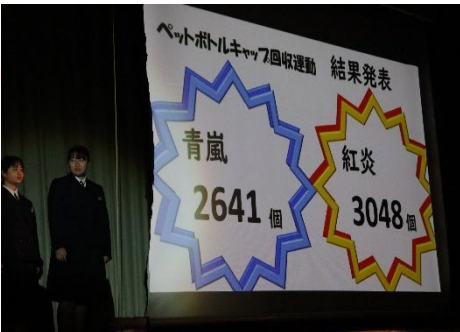
【溝辺地区】

○生徒による提案を実現に（生徒会「学力向上推進運動」）

10月に生徒会新聞「スクールデイズ」第5号・6号が発行されました。テーマは「勉強のコツ（効果的な勉強法）」です。生徒が自ら考えた学習方法について、2回にわたって紹介されました。記事には、25分間勉強して5分休憩することで集中力を保つ方法や、同じ内容を3日後、1週間後と繰り返し復習することで記憶力を上げる方法などが掲載されています。生徒の「勉強という同じ悩みを持つ仲間と悩みを共有したい」「もっと勉強が分かるようになりたい」という願いを、生徒会が中心となって実現に結び付けようと頑張っています。この後も、学力向上を目指した全員参加型の活動や、エコキャップ集めなどのリサイクル運動等が企画中だそうです。（体育大会当日には、地域・保護者の方々にもエコキャップやアルミ缶等の回収にご協力いただき、ありがとうございました。）現在進行形の生徒会の活動をこれからも応援していきたいと思っています。



【生徒会新聞「勉強のコツ」号】



【エコキャップ集め大会】



【「意見箱」の設置の紹介】